



富山県支部

令和4年7月9日(日) 会次第にしたがつて進
午後6時より「富山ス
テーションフロントCi
C」6階の居酒屋「魚民」
において、富山県支部総
会(暑気払い)を開催い
ました。

参加者は7名。古岡
支部長の司会により、総
説



①開会の辞
②支部長挨拶
③北信越ブロック総会
について
④令和3年度日本大学
通信教育部校友会資
料説明
⑤事業報告、会計報告
⑥その他

総会終了後、記念写
真撮影を行い、館聖氏の
乾杯の音頭により、懇
親会を行いました。懇親
会は大いに盛り上がり、
楽しいひと時を過ごし
ました。参加者は学生
時代からの長年にわた
る校友であるため、強い
絆を感じました。

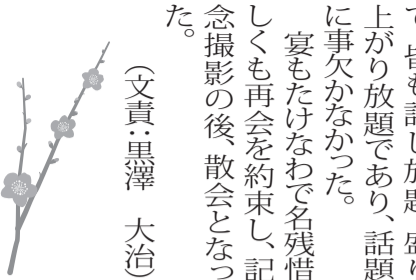
来年の新年会での再
会を約束して、午後8
時に解散いたしました。
(文責:古岡 一治)

大阪府支部

令和3年度大阪府支
部総会を同4年3月に書
面で開催しました。

令和2年度決算報告
同活動報告
幹事退任及び新任
令和4年度活動計画
以上の案について、賛
成多数で承認されまし
た。

「書面形式」は、準備の
手間が省ける反面、幹事
・校友諸氏のお顔を拝見で
きなないこと、また、ここ
に報告する点においても淡
白な内容になることに
複雑な心境となります。
この報告が掲載される頃
には、少しでも良い方向
に風向きが変わっている



やかさを呈し、皆熱心に
傾聴した。今後の校友会
運営を取り巻く環境は予
断を許さない状況である
こと、会則17条の会費の
扱い、再来年の関東プロッ
ク総会は持ち回りで神奈
川県支部が担当すること
など、日本大学創立13
0周年にあやかる、身の
引き締まる内容であった。
師田袈裟茂氏からは本
部・支部行事予定報告
予算決算報告がなされ
た。支部運営の礎の大柱
を築いた功績は、多大な
ものである。

懇親会は田添正氏の乾
杯で始まった。しゃぶしゃ
ぶの食べ放題・飲み放題
で、皆も話し放題、盛り
上がり放題であり、話題
に事欠かなかった。
宴もたけなわで名残惜
しくも再会を約束し、記
念撮影の後、散会となっ
た。
(文責:黒澤 大治)

ことを祈るばかりです。
幹事・校友の方々のご
意見・感想を交えつつ報
告を締めますが、今回が
節目の100号というこ
とで、おめでとうございます。
謹んでお祝い申し
上げます。
(文責:矢田 健一郎)

岡山県支部

令和4年6月26日(日)に
岡山後楽園の観騎亭にお
いて、支部総会を実施し
ました。

3年ぶりに無事開催で
きたことを、参加者みん
なで喜びました。通信教
育部校友会第51回定期
総会の要項に従って、支
部総会を進めました。

岡山県支部では、2年
前の総会で安倍支部長を
選任した後、倉敷市真備
町で大きな水害が起き、
その被害が安部支部長
宅を襲い、大変なご苦労
によりやっと復活への道
を歩み始めた時、安部支
部長が肺がんで倒れてし
まいました。



さて、現在、岡山県支
部には約70名の会員がい
ます。通信教育部校友会
本部からの会報を全員に
郵送しています。今回の
支部総会には諸事情によ
り参加できない方もいま
したが、参加者3名で
支部長・副支部長と幹事
を決定しました。そして
ここ数年間の活動を振り
返って、今後の課題を率
直に話し合いました。

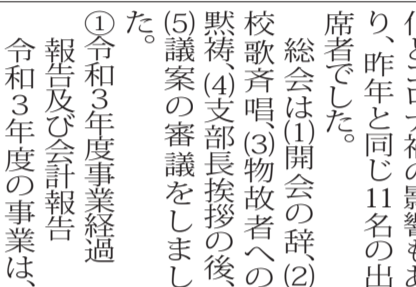
①会報郵送後、返送され
ることはない。
②年会費1千円を納入す
る会員は十数名。
③コロナの影響で、今回

佐賀県支部

令和4年6月25日(土)午
後2時から伊万里市の
「大坪コミュニティセン
ター」で、3密を避けなが
ら、佐賀県支部総会を開
催しました。会員の高齢
化とコロナ禍の影響もあ
り、昨年と同じ11名の出
席者でした。

総会は(1)開会の辞、(2)
校歌斉唱、(3)物故者への
黙祷、(4)支部長挨拶の後
(5)議案の審議をしまし
た。

①令和3年度事業経過
報告及び会計報告
令和3年度の事業は、

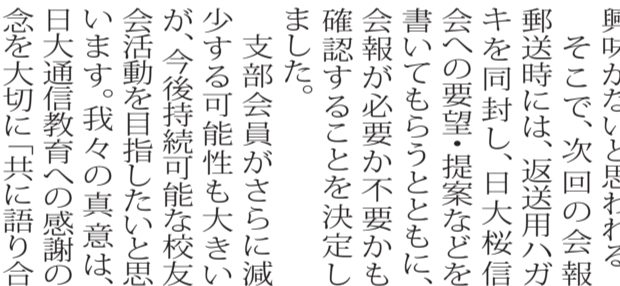


新型コロナウイルスの
感染者数は減少傾向で
あったものの、予断を
許さない状況であった
ため、役員会以外には
忘年ゴルフ大会など
一部事業を中止しました。
②会計監査報告
③令和4年度事業計画
(案)及び予算(案)
今年度の事業計画につ
いては、新型コロナウイル
スの感染状況を見ながら
判断していくことになり
ました。議案はすべて承認されま
した。
「その他」の審議の中で、

愛媛県支部

令和4年9月4日(日)
開催予定であった愛媛
県支部総会は、新型コロ
ナウイルス感染症も新
しい感染者が連日発生
し、同時に熱中症警戒ア
ラートが出ている状況で
会議の開催は無理と思
われるので、予定を変更
して、郵送による紙上開
催といたしました。

予定していた議案資
料と返信用はがきを郵
送し、賛否意見を返送し
てもらいました。返信者
全員より議案に対する
賛成了承をいただきました。
またまた毎日新しい感
染者が発生しておりま
す。一日も早く平常にな
るよう願っております。
支部活動も出来なかつ
た一年ではありましたが、
来年こそは皆が元気に再
会できるような祈っており
ます。
(文責:山崎 孝明)



今後の総会のあり方への
提案がありました。その
内容は、コロナ禍の中で
懇親会もなく、総会の開
催だけでは、遠方から来
た参加者にとっては物足
りないので、講話等を取
り入れてはどうかとの意
見でした。会員のほとん
どが人生の終盤に差し掛
かっていることもあり、今
後の人生をいかに過ごし
ていくかなど(健康面を
含めて)の講話を聴きた
いと具体的な要望が
ありました。参加人員を増やし総
会の充実を図るために、
今後の検討課題としまし
た。

岩手県支部

令和4年度岩手県支
部総会は、10月29日(土)15
時から「アートホテル盛
岡」で開催されました。

参加者は9名で、令和
3年度の行事結果と決
算、令和4年度の行事計
画と予算が承認されまし
た。

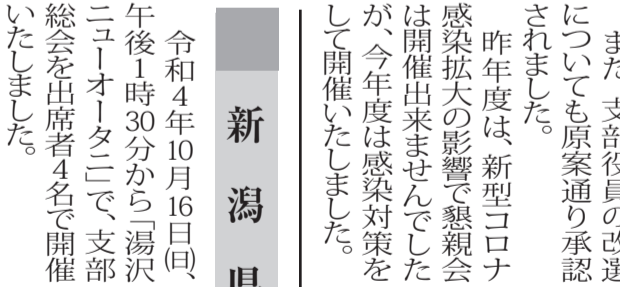
また、支部役員の改選
についても原案通り承認
されました。

昨年度は、新型コロナウイルス
感染拡大の影響で懇親会
は開催出来ませんでした
が、今年度は感染対策を
して開催いたしました。

懇親会では、お一人お一
人から近況報告や今考え
ていることなどの発言い
ただき、在学中の様子
など色々な話をしてい
ただきました。

共通の話題として出た
のが、若い世代の校友会
参加が少なくなっている
ことでした。今後本部な
ども連絡を取りなが
ら、関わってもらおう方法
を考えていきたいとの発
言が多数ありました。

新型コロナウイルスの影響で例
年よりも遅い時期の開催
となりましたが、懇親会
まで開催できて良かった
と思います。一年一度は
集まり、近況を報告し合
わねばと願っております。
(文責:菅原 伸芳)



令和4年10月16日(日)、
午後1時30分から「湯沢
ニューオータニ」で、支部
総会を開催しました。

幹事長の司会進行で入
田支部長挨拶の後、議長
を務め議事に入りました。

①令和2・3年度事業報
告
②令和2・3年度収支決
算報告及び会計監査
報告
③令和4年度事業計画案

今年度の総会は、コロ
ナウイルス感染拡大によ
り令和3年度の支部総会
は実施する事が出来な
く、令和2年度と令和3
年度を一つの会計年度と
して令和3年度分の支部
会費は徴収しないで運営
を進めました。

会議では、会員の獲得
と組織の若返りと会費納
入者を増し財政の健全化

新潟県支部

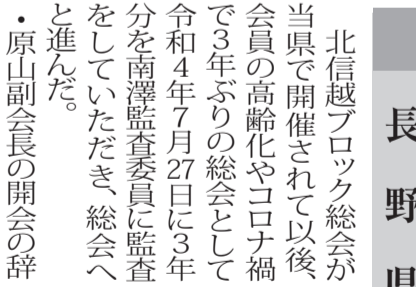


をを進める。現在会員との
唯一の連絡手段である会
報を本部の会報と一緒に
送付しているが、県支部
発行の内容の充実を図る
こととしました。
(文責:清野 修)

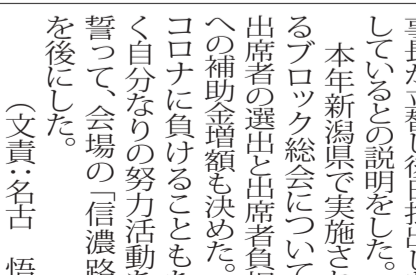
長野県支部

北信越ブロック総会が
当県で開催されて以後
会員の高齢化やコロナ禍
で3年ぶりの総会として
令和4年7月27日に3年
分を南澤監査委員に監査
をしていただき、総会へ
と進んだ。

・原田副会長の開会の辞
3年分の事業報告・会
計報告を行なった。領収
書と支払の日付の違いの
質問があったが疑義が生
じない様、会費はすべて
郵便口座にあり、金額の
決まっているものは同日
になるが、他はすべて幹
事長が立替し後日払出しを
しているとの説明をした。
本年新潟県で実施され
るブロック総会について
出席者の選出と出席者負担
への補助金増額も決めた。
コロナに負けることもな
く自分なりの努力活動を
誓って、会場の「信濃路」
を後にした。
(文責:名古屋 悟)



令和4年度事業経過
報告及び会計報告
令和3年度の事業は、



令和4年度事業経過
報告及び会計報告
令和3年度の事業は、